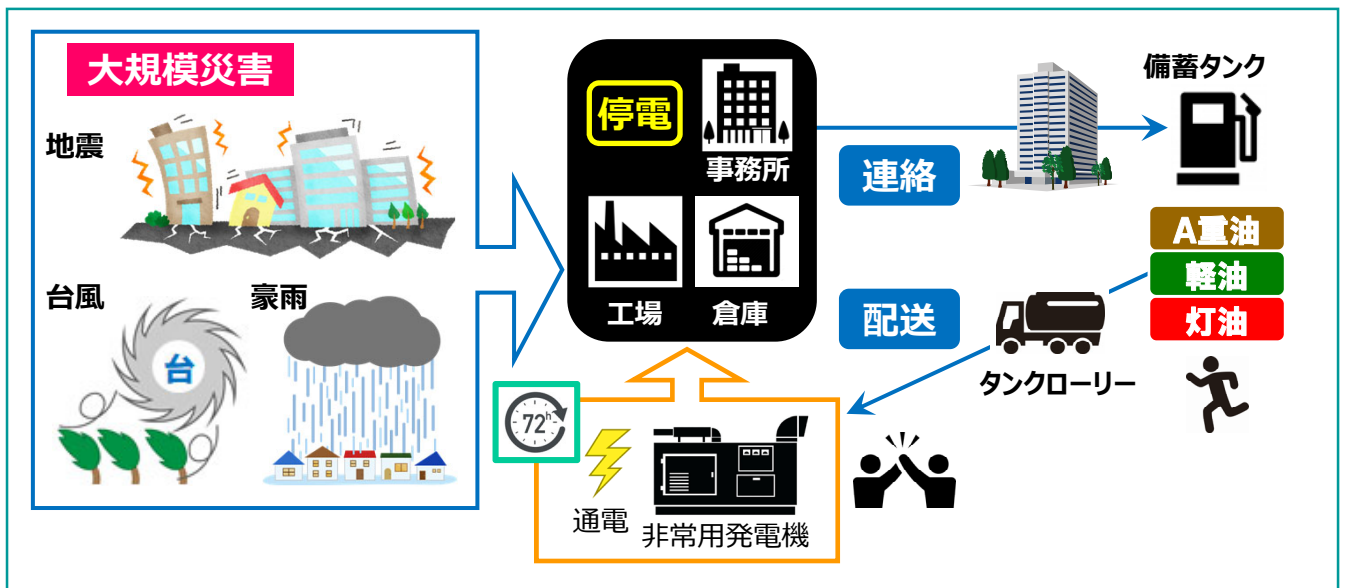


燃料BCPサービス > ◆燃料BCPサービスは、
巨大地震・大型台風・集中豪雨などによる大規模災害時に、
契約いただいたお客様に燃料をお届けするサービスです。

～災害による大規模停電発生～
災害時の**非常用発電機**には、
燃料確保が必要です！

御社のBCP構築をサポートします



BCP（Business Continuity Planning:事業継続計画）とは、
災害などの緊急事態が発生したときに、企業が被害(損害)を最小限に抑え、
事業の継続や復旧を図るための計画です。

	BCP	防災
目的	非常時	自然災害時
対象	他社も対象	自社が対象
効果	事後対策	事前対策

BCP対策において、
非常用発電機とその燃料を確保することは、最も重要な要素の1つです。

【BCPの初期対応例】

停電

①安否確認



- ・従業員の安否確認
- ・被災状況の把握
- ・二次被害の防止
- ・取引先への連絡

②復旧対応 ③事業継続



- データベース データ通信
- ・顧客データ
 - ・販売データ
 - ・製造データ
 - ・経理データ など

<大規模災害のキーワード>

- 大規模災害発生時には給油所は閉鎖され、しばらくは燃料不足が発生。
- 災害時に発電機が動作しなかった理由の多くは燃料切れ。
- 1時間以上の長時間停電の殆どは自然災害。
- 大規模災害時の電気復旧にかかる日数は0日～約1週間。
- 非常用電源は、72時間稼働できるよう燃料を備蓄しておくことが望ましい。
- 石油製品は長期備蓄で品質が劣化するため、定期的な入れ替えが必要。
- 災害時には、緊急車両以外は通行できない道路が設定されることがある。
- 特殊車両であるタンクローリーは、災害時には確保が困難になる。
- タンクローリーの運転は、大型運転免許と危険物資格者が必要。

燃料BCPサービス サービス内容

◆ 燃料専属**貯蔵**サービス（24時間365日出荷可能）

- ▶ 緊急災害用として、貯蔵タンクに燃料をお預かりします。
（貴社で備蓄タンクの準備不要）
- ▶ 貯蔵タンクは全国60個所以上に分散して設置しています。
（最寄りのタンクが被災しても他のエリアから配送可能）
- ▶ 災害発生時に最優先で出荷を確約します。
（災害時でも燃料調達が可能）



◆ 燃料専属**配送**サービス（24時間365日出動体制）

- ▶ 災害発生時に燃料をダイレクトに発送します。
- ▶ 日本全国を網羅する供給ネットワーク。
（車両通行エリアに限る。一部離島は除く）
- ▶ 配送用タンクローリーは450台以上。
- ▶ 緊急通行車両として規制区域も配送可能。
- ▶ 危険物取扱者の確保不要。



◆ **金額イメージ**

対応油種	A 重油、軽油、灯油 ※ガソリンは別途お打ち合わせさせていただきます		
基本料金 (毎月発生)	①燃料確保料金	備蓄燃料1KLにつき	1KLの燃料とローリー1台確保
	②車両確保料金	3.5～4KL車1台につき	金額イメージ:10数万円/月
利用料金 (利用時発生)	③使用燃料料金	標準指標価格：フォーミュラ方式	
	④出動料金	出動人数、出動時間帯、出動時間により異なります	

※契約条件（数量、配送日数）、備蓄油種、備蓄拠点、車両種類により金額は異なります。

「備考」・契約は1年単位とし、別途免責事項を設けさせていただきます。

・配送日数は被害状況・配送距離などにより変動します。

用途事例

■ビル管理

停電



火災報知器



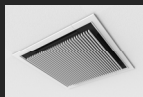
スプリンクラー



消火栓



非常灯



空調機器



室内照明



エレベーター



トイレ

■空調管理

停電



冷凍・冷蔵倉庫



ワクチン



クリーンルーム

冷凍

冷蔵



冷凍・冷蔵庫



薬品



データセンター

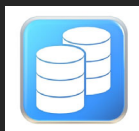
定温

■保守サービス

停電



カスタマーサポート



データベース

顧客DB
事例DB
作業履歴DB
部品情報DB
...

【燃料確保】

サービスカー



■放送局

停電

気象

情報収集

電気

交通

情報配信

ガス

通信

水道



放送局



中継局

データベース



コールセンター

【燃料確保】

中継車



導入メリット、導入効果、導入事例

導入メリット

- ▶ 有事における燃料調達の混乱回避ができます。
- ▶ 災害発生後の業務立上げ時間の短縮できます。

導入効果

- ▶ 従業員の命、自社の情報・資産を守ります。
- ▶ 自社の経営を維持できます。
 - ・供給責任を果たし、顧客からの信用を守ります。
 - ・従業員の雇用を守ります。
- ▶ 他社との差別化ができ、企業競争力が高まります。



◆導入事例

業種	内訳	用途／油種	備考
陸運業	物流	車両用燃料／軽油	災害時3日分、34拠点 トラック1800台分
	倉庫	冷凍倉庫発電用燃料／A重油・軽油	
製造業	半導体製造装置	非常用発電機用燃料／軽油	災害時8日分、4拠点
	医用分析装置	薬用保冷・冷蔵庫、クリーンルーム空調	